

台東区次世代育成支援に関するニーズ調査 (若者(18歳~39歳)用)

【調査ご協力をお願い】

日頃より区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

台東区では、令和2年3月に「台東区次世代育成支援計画(第二期)」を策定し、子育て・若者支援のためのさまざまな施策を推進しています。

令和7年度からの新たな計画策定に向け、区民の皆様の生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、「台東区次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、令和5年4月1日現在、18歳から39歳までの方を対象にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、統計的に取り扱い、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が公表されることはありません。今後の区の若者支援施策をはじめとした行政施策や国・都の若者支援施策の検討に活用させていただきます。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月 台東区

ご回答にあたってのお願い

所要時間 20分程度

- アンケートには、あて名の本人が回答してください。
- 選択肢の「その他」を選び()がある場合は、()内に具体的な内容を回答してください。
- 特に指示のない限り、令和5年10月1日現在の状況で回答してください。
- 指示に従って回答してください。特に指示のない場合は、次の質問に進んでください。
- わからないことがありましたら、下記までお電話ください。

【問い合わせ先】

台東区役所 区民部 子育て・若者支援課 庶務担当<電話 03(5246)1237 (直通)>

【回答方法】

- ①この調査票に直接ご記入の上、同封の返信用封筒(切手不要)でのご回答
 - ②オンラインアンケート(下記 URL と ID または右下の二次元コードと ID)
- いずれかの方法でご回答ください。

URL	https://smilesurvey.co/s/36431429/o	ID	x7nz93xygn
-----	---	----	------------

※ ID は一人につき1つです。他人のユーザーID を使用しないでください。

12月 5日()までにご返信ください。



問4-3 問4-1で「4. どちらでもよい」「5. 結婚したくない」と回答した方にうかがいます。

あなたが結婚していない理由について、次の各項目で該当するもの1つを選んでください。

	とても 当てはまる	やや 当てはまる	あまり 当てはまらない	全く 当てはまらない
A. 経済的に難しい	1	2	3	4
B. 一人が楽である	1	2	3	4
C. 仕事が忙しい	1	2	3	4
D. 仕事が楽しく頑張りたい	1	2	3	4
E. 交際期間が短い	1	2	3	4
F. 親など周囲の許しが得られない	1	2	3	4
G. 遠距離恋愛である	1	2	3	4
H. コミュニケーションが苦手である	1	2	3	4

問5 あなたと同居している方はどなたですか。あてはまる番号すべてを選んでください。

1. 父親	2. 母親	3. 配偶者(事実婚を含む)	4. 子供
5. それ以外の家族	6. 家族以外の人	7. 同居している人はいない	

問6 あなたの家庭で主に生計を立てているのは誰ですか。あてはまる番号1つを選んでください。

1. 自分	2. 配偶者	3. 自分と配偶者が分担	4. 両親
5. その他()			

問7 現在のお住まいの形態は次のうちどれですか。あてはまる番号1つを選んでください。

1. 持ち家(戸建て)	2. 持ち家(マンション)	3. 民間賃貸住宅
4. 公共賃貸住宅	5. 給与住宅(社宅・公務員住宅)	6. その他()

問8 現在のお住まいで困ったり悩んだり不安をもったりしていることがありますか。

あてはまる番号すべてを選んでください。

1. 家が狭い	2. 間取りや設備が古い
3. 近隣の音がうるさい	4. 日当たりが悪い
5. 建物の老朽化	6. 家主や地主とのトラブル
7. 近所の住人とのトラブル	8. 家賃やローン
9. 安定した住む場所がない	10. その他()
11. 特に困っていることはない	

3. あなたの職業についてお聞きします。

問9 あなたの現在の職業を教えてください。あてはまる番号を1つ選んでください。

1. 学生(専門学校生・大学生・大学院生など)(⇒問9-6へ)
2. 正規の会社員・職員(自営業含む)
3. 派遣社員・契約社員
4. アルバイト・パートタイム
5. 障害者施設等に通所中(⇒問9-7へ)
6. その他の職業
7. 専業主婦・主夫 (⇒問9-7へ)
8. 働いていないが、求職活動をしている(⇒問9-3へ)
9. 働いておらず、求職活動をしていない(⇒問9-3へ)

問9-1 問9で「2. 正規の会社員・職員(自営業含む)」、「3. 派遣社員、契約社員」、「4. アルバイト・パートタイム」、「6. その他の職業」を選択した方にうかがいます。

あなたは、現在の仕事を続けたいと思いますか。あてはまる番号1つを選んでください。

1. 現在の仕事を続けたい(⇒問9-7へ)
2. 続けるかどうか悩んでいる
3. 今の仕事が自分に合わないので続けたいと思わない
4. スキルやキャリアアップなど、「3」以外の理由で続けたいとは思わない

問9-2 あなたは、今後、具体的にどのようにしたいと思っていますか。あてはまる番号1つを選んでください。

1. より条件のよい仕事に転職したい
2. 仕事を辞めて、資格取得や大学等で学びなおしたい
3. 専業主婦、主夫になりたい
4. とにかく仕事を辞めたい

※問9-7へお進みください。

問9-3 問9で「8. 働いていないが、求職活動をしている」、「9. 働いておらず、求職活動をしていない」と回答した方にうかがいます。

あなたが現在、求職活動をしていない理由、または働いていない理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選んでください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事を探したが、希望する求人が見つからなかった 2. 知識・能力の面で仕事をする自信がない 3. 職場の人間関係に馴染めるか不安を感じる 4. 自分の心身の状態に不安がある 5. 介護・看護のため 6. 保護者の家事を手伝うため 7. 進学や資格取得のための勉強をしている 8. 収入や貯金等により仕事をする必要がない 9. 前の職場を辞めたばかりで少し休みたいから 10. 働く気がない 11. その他() 12. 特に理由はない |
|---|

問9-4 あなたはこれまでに働いたことはありますか。

- | | |
|------------|-----------------------|
| 1.働いたことがある | 2.働いたことはない(⇒ 問9-7へ) |
|------------|-----------------------|

問 9-5 下記の A～E のそれぞれについて、それぞれ働いた経験の有無と、期間について該当する年数を1つ選んでください。

	経験なし	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上
A.正社員として働いたこと	1	2	3	4	5
B.派遣社員・契約社員として働いたこと	1	2	3	4	5
C.パート・アルバイトとして働いたこと	1	2	3	4	5
D.家業を手伝っていたこと	1	2	3	4	5
E.自営業・自由業として働いていたこと	1	2	3	4	5

問9-6 問9で「1. 学生(専門学校生、大学生、大学院生など)」と回答した方にうかがいます。

あなたは、将来の就職について、どのように考えていますか。あてはまる番号すべてを選んでください。
回答後は問 10 へお進みください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 自分のやりたい仕事をしたい |
| 2. 自分の能力を活かせる仕事に就きたい |
| 3. 社会に役立つ仕事に就きたい |
| 4. 収入の良い仕事に就きたい |
| 5. 安定している企業で仕事に就きたい |
| 6. 就職できれば、労働条件や企業・職種にはこだわらない |
| 7. スキルや知識の面で就職することが難しいと思う |
| 8. 職場に適応できると思えない |
| 9. 就職したいと思わない |
| 10. その他() |

ここからは問9で「1. 学生(専門学校生、大学生、大学院生など)」と回答した方以外のすべての方にうかがいます。

問9-7 あなたの昨年1年間の収入(税込)はおよそいくらですか。あてはまる番号1つを選んでください。

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送り、養育費など仕事以外の収入も合わせた金額でご回答ください。

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| 1. 収入なし | 2. 100万円未満 | 3. 100～200万円未満 |
| 4. 200～300万円未満 | 5. 300～400万円未満 | 6. 400～500万円未満 |
| 7. 500～600万円未満 | 8. 600～700万円未満 | 9. 700～800万円未満 |
| 10. 800～900万円未満 | 11. 900万円以上 | |

問9-8 あなたは、自分の暮らし向きをどのように感じていますか。あてはまる番号1つを選んでください。

- | | | | |
|-------|----------------|------------|---------|
| 1. よい | 2. どちらかというといよい | 3. あまりよくない | 4. よくない |
|-------|----------------|------------|---------|

4. 若者に対する取組みや支援についてお聞きします。

問 10 若者世代の就労を支援する組織や取組み、利用状況について、それぞれの組織について①知っているものをすべて選び、②選んだ組織の取組みを知っているものを選び、③取組みを知っている組織について、利用経験があるものを選んでください。

組織(※個々の取組みの名称を含む)	①組織について知っている	②組織の取組みについて知っている	③利用経験がある
A.台東区ホームページ「雇用・就労支援」	1	2	3
B.ハローワーク	1	2	3
C.新卒応援ハローワーク	1	2	3
D.わかものハローワーク	1	2	3
E.東京しごとセンター「ヤングコーナー」	1	2	3
F.ハロートレーニング	1	2	3
G.都立職業能力開発センター	1	2	3
H.地域若者サポートステーション	1	2	3
I.台東区障害者就労支援室	1	2	3
J.台東区生活困窮者自立支援相談窓口	1	2	3

問 10-1 問 10 の A.～J.以外に組織や内容を知っている、利用経験がある組織があれば、下欄に記入してください。

--

問 11 あなたは、求職活動や転職活動を行う際、次の公的サービス(行政やハローワーク等のサービス)を利用したいと思いますか。(各項目について、該当するもの1つを選んでください)

サービス内容	使ってみたい	興味がある	使いたいと思わない	わからない
A.自分のスキルや経験にあった仕事の紹介	1	2	3	4
B.スキルアップやキャリアアップ、資格試験受験対策のための講習	1	2	3	4
C.パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援	1	2	3	4
D.円滑なコミュニケーションができるようになるための支援	1	2	3	4
E.働くにあたっての悩みや不安を気軽に相談できる窓口	1	2	3	4
F.個別カウンセリングによる自分にあった仕事や働き方のアドバイス	1	2	3	4
G.合同企業説明会や企業見学会などのイベント	1	2	3	4
H.履歴書や職務経歴書などの応募書類に対するアドバイスや添削	1	2	3	4
I.ビジネスマナーや模擬面接など実践的に学べるプログラム	1	2	3	4
J.コミュニケーション能力を高めるためのグループワークやグループディスカッション	1	2	3	4

問 11-1 問 11 の A.～J.以外に利用したいサービスがあれば、下欄に記入してください。

--

5. 若者の悩みの相談・ひきこもりについてお聞きします。

問 12 あなたは、下記 A.～F.の暮らしに関する悩みや不安を相談できる組織や人を知っていますか。①知っているものをすべて選んでください。また、①で選んだ組織や個人について②利用経験があるものを選んでください。

組織（※個々の取組みの名称を含む）	①組織や個人について 知っている	②利用経験 がある
A. 台東保健所・浅草保健相談センター	1	2
B. 民生委員・児童委員	1	2
C. 台東区生活困窮者自立支援相談窓口	1	2
D. 台東区若者育成支援推進事業（ひきこもり相談）	1	2
E. 東京都若者総合相談センター「若ナビ ^{アルファ} α」	1	2
F. 保護司	1	2

問 12-1 問 12の A.～F.以外に知っている組織や人、利用経験がある組織や人があれば、下欄に記入してください。

問 13 あなたの普段のコミュニケーション(家族を含め、直接の会話や電話でのやりとり)についていちばん近いものはどれですか。あてはまる番号1つを選んでください。

※仕事上でのやり取りは含めません。

1. 多い	2. どちらかというとき	3. どちらかというとき少ない
4. 少ない	5. 少ないが、メールやゲーム、SNS上のやり取りはある	
6. ほとんどない		

問 14 あなたは、日常生活や仕事、生きづらさなどの悩みや不安がある場合、それを相談できる人はいますか。相談できる人をすべて選択してください。

1. 親	2. 配偶者	3. 兄弟姉妹
4. その他の家族・親戚	5. 友人	6. 近所に住む人
7. SNS で知り合った人	8. カウンセラーなどの相談員	9. 相談できる人はいない
10. その他()		

問 15 あなたは人づきあいが多い方だと思いますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

- | | | |
|--------|---------------|----------------|
| 1. 多い | 2. どちらかというど多い | 3. どちらかというど少ない |
| 4. 少ない | 5. 人づきあいはない | |

問 16 あなたは、何か困ったことがあった場合、自分の親や兄弟姉妹、友人等に助けてもらえると思いますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

- | | | |
|------------|-------------|----------|
| 1. 助けてもらえる | 2. 助けてもらえない | 3. わからない |
|------------|-------------|----------|

問 17 あなたは、何日も家や自宅に閉じこもって、外に出たくないと思うことはありますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

- | | | | |
|---------|-----------|----------|-----------|
| 1. よくある | 2. ときどきある | 3. あまりない | 4. ほとんどない |
|---------|-----------|----------|-----------|

問 18 あなたは、普段どのくらい外出しますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 仕事や学校で休日以外は毎日外出する(⇒問 19 へ) |
| 2. 仕事や学校で週に3~4 日外出する(⇒問 19 へ) |
| 3. 遊び等で頻繁に外出する(⇒問 19 へ) |
| 4. 人づきあいのためにときどき外出する(⇒問 19 へ) |
| 5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する |
| 6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける |
| 7. 自室からは出るが、家からは出ない |
| 8. 自室からほとんど出ない |

問 18-1 問 18で「5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「7. 自室からは出るが、家からは出ない」「8. 自室からほとんど出ない」と回答した方にうかがいます。

あなたが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

- | | | | |
|--------------|---------------|--------------|--------------|
| 1. 6 か月未満 | 2. 6 か月から 1 年 | 3. 1 年から 3 年 | 4. 3 年から 5 年 |
| 5. 5 年から 7 年 | 6. 7 年以上 | | |

問 18-2 あなたが、あまり外出しなくなった、またはほとんど外出しなくなったきっかけや理由はなんですか。あてはまる番号をすべて選んでください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 不登校(小学校・中学校・高校) | 2. 大学・専門学校に馴染めなかった |
| 3. 受験に失敗した | 4. 就職活動がうまくいかなかった |
| 5. 職場に馴染めなかった | 6. 人間関係がうまくいかなかった |
| 7. 病気 | 8. 外出の必要性を感じない |
| 9. 妊娠・出産・子育てをするため | 10. 自宅で仕事をしている |
| 11. 介護・介助のため | 12. その他の家事のため |
| 13. 特に理由はない | 14. その他() |

問 19 あなたの子供のころについて、次の項目であてはまるものはありますか。

(各項目について、該当するものを1つ選んでください)

	あてはまる	どちらかという あてはまる	どちらかという あてはまらない	あてはまらない
A.親が自分の話を真剣に聞いてくれた	1	2	3	4
B.親が自分のやりたいことや意見を尊重してくれた	1	2	3	4
C.親のしつけが厳しく、時には手をあげられたこともある	1	2	3	4
D.親が自分を否定するようなことを言った	1	2	3	4
E.親から殴る・蹴るなどの暴力を振るわれた	1	2	3	4
F.親が自分の食事や看病などの世話をしなかった	1	2	3	4
G.親から無視された	1	2	3	4
H.親から過度な期待をかけられていた	1	2	3	4
I.自分の前で家族が喧嘩をした	1	2	3	4
J.なんでも話せる友達がいた	1	2	3	4
K.学校やクラス、部活動などで協調して行動していた	1	2	3	4
L.学校等でいじめにあっていた	1	2	3	4
M.家出や非行と言われる行動をした	1	2	3	4
N.生活が昼夜逆転することがあった	1	2	3	4
O.住んでいた地域とのつながりがあった	1	2	3	4

問 20 あなたはこれまでに、次のようなことを経験したことはありますか。実際に経験したことのものをすべて選択してください。あてはまる番号すべてを選んでください。

- | | | |
|------------------------------|--------------|----------------|
| 1. ニート(※1) | 2. ひきこもり(※2) | 3. クラスや職場への不適應 |
| 4. 不登校 | 5. 学校の中途退学 | |
| 6. 上記のことを経験したことがない(⇒問 21 へ) | | |

<p>※1 「ニート」の定義 総務省が行っている労働力調査における、15～34歳で、非労働力人口のうち家事も通学もしていない方(厚生労働省)</p> <p>※2 「ひきこもり」の定義 様々な要因の結果、社会的参加を回避し、原則的には6ヵ月以上にわたって、家庭にとどまり続けている状態(他者と交わらない形での外出をしてもよい)(厚生労働省)</p>

問 20-1 あなたは前ページの「ニート」、「ひきこもり」、「クラスや職場への不適應」、「不登校」、「学校の中途退学」となった時に家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。

次の相談先について、①相談したことがあるものをすべて選び、②相談したことがある場合の効果について回答してください。

相談先	①相談したことがある	②効果 <あった>	②効果 <わからない>	②効果 <なかった>
A.学校の先生	1	2	3	4
B.保健室の先生(養護教諭)	1	2	3	4
C.スクールカウンセラー	1	2	3	4
D.医師や保健師などの医療関係者	1	2	3	4
E.臨床心理士やカウンセラー	1	2	3	4
F.ケースワーカーやソーシャルワーカー	1	2	3	4
G.民生委員・児童委員	1	2	3	4
H.キャリアコンサルタント	1	2	3	4
I.ピアサポーター(同じ悩みを持つ経験者)	1	2	3	4
J.東京都ひきこもりサポートネット	1	2	3	4
K.台東区若者育成支援推進事業(ひきこもり相談)	1	2	3	4
L.保護司	1	2	3	4

問20-2 問 20-1 で A.～L.以外に相談したことがある相談先の名称と効果について下欄に記入してください。

相談先 ()
効果 ()

問 21 家族や友人、知人以外で、あなたはどのようなところであれば、現在の悩みや不安、生きづらさなどについて相談しようと思いますか。あてはまる番号をすべて選んでください。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 専門家がアドバイスをくれる | 2. 同じ悩みを持つ人と出会える |
| 3. 自分の名前を知られずに相談できる | 4. 電話で相談できる |
| 5. 自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる | 6. いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる |
| 7. 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる | |
| 8. ご近所の目を気にすることなく相談できる | |
| 9. 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある | |
| 10. メールや SNS で顔を合わすことなく相談できる | |
| 11. オンラインで相談できる | 12. 無料で相談できる |
| 13. その他() | |
| 14. 相談しようと思わない (⇒問 21-1 へ) | |

※「14. 相談しようと思わない」以外を選んだ方は問22へお進みください

問 21-1 問 21 で「14. 相談しようと思わない」を選択した方にうかがいます。

あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選んでください。

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1. 家族や友人・知人に相談する | 2. 相談しても解決しないと思う |
| 3. 自分(または家族)のことを知られたくない | 4. 何を聞かれるか不安である |
| 5. 相談相手にうまく話せないと思う | 6. 相談窓口に行ったことを人に知られたくない |
| 7. 外出の不安や生活リズムが合わず窓口に行くことが困難 | |
| 8. その他() | |

区では、ひきこもり状態にある方やその家族に対し、専門家による相談(若者育成支援事業)を行っています。その支援の中で、自宅以外の次なるステップを踏み出すための「居場所」を設置しています。自由に過ごしたり、メンバー同士、スタッフとの関わりを通じてコミュニケーションスキルを学んだりするところです。

問 22 相談事業、居場所事業についてうかがいます。あてはまる番号1つを選んでください。

専門家による相談について知っていますか。

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. 知っている | 2. 知らない(⇒問 22-2 へ) |
|----------|---------------------|

問 22-1 専門家による相談を利用したことはありますか。あてはまる番号1つを選んでください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことがない |
|--------------|--------------|

問 22-2 「居場所事業」について知っていますか。あてはまる番号1つを選んでください。

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. 知っている | 2. 知らない(⇒問23へ) |
|----------|-----------------|

問 22-3 「居場所事業」を利用したことはありますか。あてはまる番号1つを選んでください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことがない |
|--------------|--------------|

問 23 居場所事業(区外施設・利用料一部自己負担有)を利用したいと思いますか。あてはまる番号すべてを選んでください。

1. 利用したい
2. 台東区内なら利用したい
3. 無料なら利用したい
4. 無料体験会があったら利用したい
5. 少人数なら利用したい(10人程度)
6. 女子会、年代、テーマなど、あらかじめ対象者や内容がわかれば利用したい
7. 現在利用している
8. 過去に利用したことがある
9. 利用したいと思わない
10. ひきこもり状態ではないので利用しない

[参考]居場所事業プログラム(令和5年10月時点)

※ 初めて利用される方は3か月間無料

- ゆったりスペース(月2回:利用者負担3,000円/月)

フリータイムが主な活動

- ほっとスペース(週2回:利用者負担12,000円/月)

フリータイム、コミュニケーションゲームなど

- SSTグループ(週2回:利用者負担12,000円/月)

フリータイム、ソーシャル・スキル・トレーニングなど

最後に、あなたが区に望む支援や取組みについて、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。
お手数ですが、同封の返送用封筒（切手不要）に入れて、
郵便ポストに投函してください。

ご返信期限：11月 日（ ）までに返信してください。